



**飛躍への挑戦！**  
**高知県産業振興計画**

平成31年度幡多地域アクションプランの  
追加、削除、拡充等（予定項目）について

幡 多 地 域 本 部

平成31年2月13日（水）

# 幡多地域アクションプラン項目（第3期計画ver.3（H30年度））

No.	平成30年度	宿毛市	土佐清水市	四万十市	大月町	三原村	黒潮町
		12	11	15	9	8	8
1	高知県産洋ランのブランド確立・流通促進事業	●					
2	幡多産柑橘等を活用した新たな事業展開による販路拡大等事業	●					
3	長期肥育鶏の生産加工・流通体制確立事業		●				
4	四万十ふしゅかん産地の形成とブランド化事業			●			
5	三原村ユズ産地化計画の推進事業					●	
6	「四万十の家」と地域産ヒノキの販売推進事業			●			
7	町内の持続可能な山林資源を活用した製炭事業				●		
8	すくも湾漁協と民間事業者の連携による水産物の加工・販売事業	●			●		
9	すくも湾漁協による水産物の加工・販売事業	●					
10	宿毛近海の水産資源を活用した地域ブランド確立・推進事業	●					
11	宿毛湾の養殖魚を中心とした付加価値の高い加工品の販売事業	●					
12	四万十川の環境と資源を活用した産業振興事業			●			
13	キビナゴ加工商品の生産販売体制強化事業				●		
14	衛生管理強化等による干物等水産加工品販路拡大事業				●		
15	幡多地域産品販売体制構築事業	●	●	●	●	●	●
16	直七の生産、加工、販売の促進事業	●					
17	昭和初期からの地域伝統商品の販売拡大等事業	●					
18	土佐清水メジカ関連産業再生プロジェクト		●				
19	だしが良くて宗田節商品の販路拡大促進事業		●				
20	地域産品を活用した加工商品の開発販売・流通システム構築推進事業		●				
21	海洋資源を活かした遊漁等による体験型交流推進事業		●				
22	栗からはじまる西土佐地産外商プロジェクト推進事業			●			
23	四万十牛の生産・販売拡大事業			●			
24	売り出せ西土佐プロジェクト推進事業(拠点ビジネス)			●			
25	四万十地域の素材を活かした新たな外商戦略構築事業			●			
26	地元農産物等を活用したペット関連商品の開発・販売拡大事業			●			
27	四万十の地域食材を中心とした商品開発・販売事業			●			
28	素材の特性を活かした地域色豊かな冷凍加工食品の開発・製造・販売事業			●			
29	遊休地を活用した地域商業活性化拠点づくり事業			●			
30	大月町まるごと販売事業(拠点ビジネス)				●		
31	三原村のどぶろくによる地域活性化事業					●	
32	地域産トマトの加工・販売の推進事業					●	
33	天日海塩を活用したビジネス推進事業						●
34	佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進事業						●
35	幡多地域の資源を活用した水産加工品等販売促進事業						●
36	地域資源を活かした防災関連商品推進事業						●
37	幡多広域における滞在型・体験型観光推進プロジェクト	●	●	●	●	●	●
38	幡多広域におけるスポーツツーリズムを核とした交流人口拡大プロジェクト	●	●	●	●	●	●
39	宿毛市観光振興事業	●					
40	竜串地域観光再生プロジェクト		●				
41	土佐清水まるごと戦略観光展開事業		●				
42	土佐清水ジオパーク推進事業		●				
43	四万十市の地域資源を活かした通年・滞在型観光推進事業			●			
44	大月町自然体験・環境教育交流推進事業				●		
45	三原村の魅力を活かした滞在型観光推進事業					●	
46	黒潮町の地域資源を活かした体験型観光推進事業						●
47	集落活動センターによる地域の産業振興					●	

# と第3期計画Ver.4 (H31年度) の対比表

【幡多地域】

宿毛市	土佐清水市	四万十市	大月町	三原村	黒潮町	No.	平成31年度
12	11	15	9	8	8		
●						1	高知県産洋ランのブランド確立・流通促進事業
●						2	幡多産柑橘等を活用した新たな事業展開による販路拡大等事業
	●					3	長期肥育鶏の生産加工・流通体制確立事業
	●					4	四万十ぶしゅかん産地の形成とブランド化事業
				●		5	三原村ユズ産地化計画の推進事業
	●					6	「四万十の家」と地域産ヒノキの販売推進事業
			●			7	町内の持続可能な山林資源を活用した製炭事業
●			●			8	すくも湾漁協と民間事業者の連携による水産物の加工・販売事業
●						9	すくも湾漁協による水産物の加工・販売事業
●						10	宿毛近海の水産資源を活用した地域ブランド確立・推進事業
●						11	宿毛湾の養殖魚を中心とした付加価値の高い加工品の販売事業
	●					12	四万十川の環境と資源を活用した産業振興事業
			●			13	キビナゴ加工商品の生産販売体制強化事業
			●			14	衛生管理強化等による干物等水産加工品販路拡大事業
●	●	●	●	●	●	15	幡多地域産品販売体制構築事業
●						16	直七の生産、加工、販売の促進事業
●						17	昭和初期からの地域伝統商品の販売拡大等事業
	●					18	土佐清水メジカ関連産業再生プロジェクト
	●					19	だしが良くて宗田節商品の販路拡大促進事業
	●					20	地域産品を活用した加工商品の開発販売・流通システム構築推進事業
	●					21	海洋資源を活かした遊漁等による体験型交流推進事業
	●					22	栗からはじまる西土佐地産外商プロジェクト推進事業
	●					23	四万十牛の生産・販売拡大事業
	●					24	売り出せ西土佐プロジェクト推進事業(拠点ビジネス)
	●					25	四万十地域の素材を活かした新たな外商戦略構築事業
	●					26	地元農産物等を活用したペット関連商品の開発・販売拡大事業
	●					27	四万十の地域食材を中心とした商品開発・販売事業
	●					28	素材の特性を活かした地域色豊かな冷凍加工食品の開発・製造・販売事業
	●					29	遊休地を活用した地域商業活性化拠点づくり事業
			●			30	大月町まるごと販売事業(拠点ビジネス)
				●		31	三原村のどぶろくによる地域活性化事業
				●		32	地域産トマトの加工・販売の推進事業
					●	33	天日海塩を活用したビジネス推進事業
					●	34	佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進事業
					●	35	幡多地域の資源を活用した水産加工品等販売促進事業
					●	36	地域資源を活かした防災関連商品推進事業
●	●	●	●	●	●	37	幡多広域における滞在型・体験型観光推進プロジェクト
●	●	●	●	●	●	38	幡多広域におけるスポーツツーリズムを核とした交流人口拡大プロジェクト
●						39	宿毛市観光振興事業
	●					40	竜串地域観光再生プロジェクト
	●					41	土佐清水まるごと戦略観光展開事業
	●					42	土佐清水ジオパーク推進事業
	●					43	四万十市の地域資源を活かした通年・滞在型観光推進事業
			●			44	大月町自然体験・環境教育交流推進事業
				●		45	三原村の魅力を活かした滞在型観光推進事業
					●	46	黒潮町の地域資源を活かした体験型観光推進事業
				●		47	集落活動センターによる地域の産業振興



幡多地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）

■追加 なし

■削除 なし

■その他(拡充、統合、分割) なし

# 修正項目(案)

## 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
29 遊休地を活用した地域商業活性化拠点づくり事業 《四万十市》  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: 100px; text-align: center; padding: 5px; margin: 20px auto;">修正前</div>	中心商店街内の遊休地を活用して、官民協働によるコミュニティ機能を有した地域商業の拠点施設を整備し、県内外の観光客等に対して、四万十地域の産品等の情報発信を行うことにより、商店街等に継続的な賑わいをもたらし、中心市街地の活性化を図る。	・四万十市 ・四万十にぎわい商店(株)	アクションプランの取組開始:H29 ・運営主体の決定(H29) ・基本設計の策定(H29)	・誘客効果の高い戦略立案 ・地域への波及効果を高める仕組みづくり	◆推進組織体制の構築   ◆拠点施設整備   ◆事業効果を高める仕組みづくり



## 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
29 遊休地を活用した地域商業活性化拠点づくり事業 《四万十市》  <div style="border: 1px solid black; background-color: black; color: white; border-radius: 10px; width: 100px; text-align: center; padding: 5px; margin: 20px auto;">修正後</div>	中心商店街内の遊休地を活用して、官民協働によるコミュニティ機能を有した地域商業の拠点施設を整備し、県内外の観光客等に対して、四万十地域の産品等の情報発信を行うことにより、商店街等に継続的な賑わいをもたらし、中心市街地の活性化を図る。	・四万十市 ・四万十にぎわい商店(株) ・四万十市中心商店街活性化協議会	アクションプランの取組開始:H29 ・運営主体の決定(H29) ・基本設計の策定(H29) ・施設コンセプト等の検討において中小機構サポート事業を活用(H30) ・四万十市中心商店街活性化協議会が発足(H30)  ・協議会において産業振興アドバイザーを活用(H30)	・誘客効果の高い戦略立案 ・地域への波及効果を高める仕組みづくり	◆推進組織体制の構築   ◆拠点施設整備   ◆事業効果を高める仕組みづくり

第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
	<p>推進組織体制の構築</p> <p>公募選定</p> <p>事業計画の策定</p> <p>運営主体と地域事業者(団体)との連携</p>					
	<p>拠点施設整備</p> <p>基本設計</p> <p>実施設計・工事施工</p> <p>開業</p>					
	<p>事業効果をもつめる仕組みづくり</p> <p>集客の仕掛けづくり(コンセプトやイメージの発信ツールの作成及び磨き上げ 等)</p> <p>PDCAサイクルに基づく経営管理</p> <p>四万十市及び幡多地域の地場産品を活用した「食」「食文化」の発信</p> <p>運営会の開催による安定した集客及び経営並びに近隣商店街等への波及効果を増大させる仕組みの継続</p>					



第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
	<p>推進組織体制の構築</p> <p>公募選定</p> <p>事業計画の策定</p> <p>運営主体と地域事業者(団体)との連携</p>					
	<p>拠点施設整備</p> <p>基本設計</p> <p>実施設計・工事施工</p> <p>開業</p>					
	<p>事業効果をもつめる仕組みづくり</p> <p>集客の仕掛けづくり(コンセプトやイメージの発信ツールの作成及び磨き上げ 等)</p> <p>四万十市及び幡多地域の地場産品を活用した「食」「食文化」の発信</p> <p>中心商店街活性化計画の策定</p> <p>中心商店街活性化計画の展開</p>					

# 修正項目(案)

## 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
39 宿毛市観光振興事業 《宿毛市》  ※地域産業クラスター関連(宿毛・大月養殖ビジネス高度化プロジェクト)  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: 100px; height: 20px; margin: 10px auto; text-align: center;">修正前</div>	地域の観光推進体制の強化と、宿毛市の資源を活用した体験型観光商品の造成に取り組むとともに、幡多地域全体で連携して誘客を促進することにより、交流人口の拡大を図る。	・(一社)宿毛市観光協会 ・宿毛市	アクションプランの取組開始:H21 ・宿毛市の自然を活かした体験プログラムの造成、ブラッシュアップ(H20～) ・土佐の観光創生塾への参加(H28～) ◆(一社)宿毛市観光協会が中心となり体験プログラムの造成、ブラッシュアップや誘客促進を行う仕組みが構築された。	・関係団体や地域住民と連携した体験メニューづくり  ・広域的な周遊観光に向けた取組	◆地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ  ◆誘客促進の取組  ◆推進体制の強化



## 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
39 宿毛市観光振興事業 《宿毛市》  ※地域産業クラスター関連(宿毛・大月養殖ビジネス高度化プロジェクト)  <div style="background-color: black; color: white; border-radius: 10px; width: 100px; height: 20px; margin: 10px auto; text-align: center;">修正後</div>	地域の観光推進体制の強化と、宿毛市の資源を活用した体験型観光商品の造成に取り組むとともに、幡多地域全体で連携して誘客を促進することにより、交流人口の拡大を図る。	・(一社)宿毛市観光協会 ・宿毛市	アクションプランの取組開始:H21 ・宿毛市の自然を活かした体験プログラムの造成、ブラッシュアップ(H20～) ・土佐の観光創生塾への参加(H28～) ◆(一社)宿毛市観光協会が中心となり体験プログラムの造成、ブラッシュアップや誘客促進を行う仕組みが構築された。 ・宿毛の魚おもてなしプロジェクトとして「宿毛の魚しゃぶしゃぶ」を開発(H29) ◆市内での直接的な消費拡大や宿毛の魚の知名度の更なる向上に繋がっている。 ・宿毛まちのえき「林原」オープン(H30) ◆各種イベントの開催など、市民および観光客等の交流拠点として機能している。	・関係団体や地域住民と連携した体験メニューづくり  ・広域的な周遊観光に向けた取組	◆地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ  ◆誘客促進の取組  ◆推進体制の強化



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ					→	観光商品数 (H26:2件)	10件(累計)
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
誘客促進の取組					→		
・「幅多広域観光振興計画」に基づく広域観光組織と連携した誘客促進の取組 ・スポーツフィッシングを中心とした誘客促進の取組							
推進体制の強化					→		
県や市町村が行う人材育成制度等を活用した観光関係人材のスキルアップ							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ					→	観光商品数 (H26:2件)	10件(累計)
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
誘客促進の取組					→	歴史文化施設等(兼 末雄新博地域会場) の入込数 宿毛市立宿毛歴史 館	5,000人
・「幅多広域観光振興計画」に基づく広域観光組織と連携した誘客促進の取組 ・スポーツフィッシングを中心とした誘客促進の取組							
推進体制の強化					→		
県や市町村が行う人材育成制度等を活用した観光関係人材のスキルアップ							

修正項目(案)

【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
40 電車地域観光再生プロジェクト 《土佐清水市》	足摺宇和海国立公園ビジターセンターや、(株)スノーピーク監修による爪白キャンプ場の整備を行うとともに、サンゴ保全や地域資源を活用した観光商品づくりを行う地域団体との連携により電車地域が一体となって観光振興に取り組むことにより、地域の活性化を図る。	・土佐清水市 ・(一社)土佐清水市観光協会 ・NPO電車観光振興会 ・電車自然再生協議会	アクションプランの取組開始：H21 ・ギャップ調査(H22) ・観光資源の情報発信(H23) ◆H22ステップアップ事業を活用し、電車の観光資源の認知度と関心度のギャップ調査を実施。調査結果を基に、H23産業振興総合補助金を活用し、情報発信、認知度向上に取り組み入込客数の増加につながった。  ・イベント開催(H21～23) ・海のギャラリー運営管理(H22～23) ・はた博開催を契機として、体験プログラムを造成し、旅行商品として販売(H25～) ◆地元NPO電車観光振興会を中心に、新たな観光メニューづくり、清掃活動、サンゴ保全、イベント開催、地元小学校の学習活動支援等を行い誘客促進につながった。 ・足摺海洋館のリニューアルに合わせ、足摺海洋館を核とした、電車地域の活性化を検討(H26～)。 ・足摺海洋館基本計画設計アドバイザー会議への参画	・地域や新たに整備される観光施設との連携	◆地域の特性、資源を活かした体験プログラムの造成・磨き上げ  ◆サンゴの保護・育成への取組  ◆地域等と連携した観光施設の整備
修正前					



【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
40 電車地域観光再生プロジェクト 《土佐清水市》	足摺宇和海国立公園ビジターセンターや、(株)スノーピーク監修による爪白キャンプ場の整備を行うとともに、サンゴ保全や地域資源を活用した観光商品づくりを行う地域団体との連携により電車地域が一体となって観光振興に取り組むことにより、地域の活性化を図る。	・土佐清水市 ・(一社)土佐清水市観光協会 ・NPO電車観光振興会 ・電車自然再生協議会	アクションプランの取組開始：H21 ・ギャップ調査(H22) ・観光資源の情報発信(H23) ◆H22ステップアップ事業を活用し、電車の観光資源の認知度と関心度のギャップ調査を実施。調査結果を基に、H23産業振興総合補助金を活用し、情報発信、認知度向上に取り組み入込客数の増加につながった。  ・イベント開催(H21～23) ・海のギャラリー運営管理(H22～23) ・はた博開催を契機として、体験プログラムを造成し、旅行商品として販売(H25～) ◆地元NPO電車観光振興会を中心に、新たな観光メニューづくり、清掃活動、サンゴ保全、イベント開催、地元小学校の学習活動支援等を行い誘客促進につながった。 ・足摺海洋館のリニューアルに合わせ、足摺海洋館を核とした、電車地域の活性化を検討(H26～)。 ・足摺海洋館基本計画設計アドバイザー会議への参画 ・電車海洋観光クラスター推進協議会設立(H30)	・地域や新たに整備される観光施設との連携	◆地域の特性、資源を活かした体験プログラムの造成・磨き上げ  ◆サンゴの保護・育成への取組  ◆地域等と連携した観光施設の整備
修正後					

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域等の特性、資源を活かした体験プログラムの造成・磨き上げ					→	入込客数 (H22:12万人) (H26:9.5万人)	12.5万人
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
サンゴの保護・育成への取組					→		
サンゴの保護・育成を中心とした自然再生・環境学習などの取組							
地域等と連携した観光施設の整備					→		
爪白キャンプ場 基本計画策定	爪白キャンプ場設計・施設整備						
新足摺海洋館施設整備等に係る意見交換・情報共有							
ビジターセンター等の観光施設の整備							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域等の特性、資源を活かした体験プログラムの造成・磨き上げ					→	入込客数 (H22:12万人) (H26:9.5万人)	12.5万人
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
サンゴの保護・育成への取組					→		
サンゴの保護・育成を中心とした自然再生・環境学習などの取組							
地域等と連携した観光施設の整備					→		
爪白キャンプ場 基本計画策定	爪白キャンプ場設計・施設整備		爪白キャンプ場の運営				
新足摺海洋館施設整備等に係る意見交換・情報共有							
ビジターセンター等の観光施設の整備			ビジターセンター等の 観光施設の運営				

# 修正項目(案)

## 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
41 土佐清水まるごと戦略観光展開事業 《土佐清水市》  ※地域産業クラスター関連(土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)          <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">修正前</div>	観光産業を地域の戦略的産業と位置づけ、体験型観光をはじめ、教育やスポーツ、国際観光等の誘客促進の強化と受入態勢の整備・充実に取り組むことで、滞在日数の延長や消費の拡大を図るとともに、幡多地域全体で連携して誘客促進に取り組み、交流人口の拡大を図る。	・(一社)土佐清水市観光協会 ・土佐清水市	アクションプランの取組開始:H22 ・龍馬博・ふるさと博と連動した各種イベントの開催(H22~23) ・「はた博」をきっかけとした誘客促進に向けた体験プログラムの造成(H25) ・団体客誘客促進事業の実施(H27) ・土佐の観光創生塾への参加(H28) ◆「海の駅あしずり」に土佐清水市観光協会事務局を配置。ジョン万次郎資料館もリニューアルオープンし、異業種が連携したイベントの実施や体験型観光の受入の窓口となるなど、交流拠点として機能している。 ◆観光客の滞在時間延長に向けた取組として連泊客を対象として、体験商品券の進呈を行うなどにより、圏内での体験プログラムの利用促進に繋がった。	・観光客の減少 ・滞在日数延長のための取組 ・幡多広域全体での誘客促進	◆地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ   ◆誘客促進の取組   ◆推進体制の強化



## 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
41 土佐清水まるごと戦略観光展開事業 《土佐清水市》  ※地域産業クラスター関連(土佐清水メジカ産業クラスタープロジェクト)          <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">修正後</div>	観光産業を地域の戦略的産業と位置づけ、体験型観光をはじめ、教育やスポーツ、国際観光等の誘客促進の強化と受入態勢の整備・充実に取り組むことで、滞在日数の延長や消費の拡大を図るとともに、幡多地域全体で連携して誘客促進に取り組み、交流人口の拡大を図る。	・(一社)土佐清水市観光協会 ・土佐清水市	アクションプランの取組開始:H22 ・龍馬博・ふるさと博と連動した各種イベントの開催(H22~23) ・「はた博」をきっかけとした誘客促進に向けた体験プログラムの造成(H25) ・団体客誘客促進事業の実施(H27) ・土佐の観光創生塾への参加(H28) ◆「海の駅あしずり」に土佐清水市観光協会事務局を配置。ジョン万次郎資料館もリニューアルオープンし、異業種が連携したイベントの実施や体験型観光の受入の窓口となるなど、交流拠点として機能している。 ◆観光客の滞在時間延長に向けた取組として連泊客を対象として、体験商品券の進呈を行うなどにより、圏内での体験プログラムの利用促進に繋がった。 ・ジョン万次郎資料館を幕末維新博に合わせて改修しリニューアルオープン(H30) ・唐人劇場でスターウォッチングイベントを初めて開催(H30)	・観光客の減少 ・滞在日数延長のための取組 ・幡多広域全体での誘客促進	◆地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ   ◆誘客促進の取組   ◆推進体制の強化

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ					→	入込客数 (H22:86.9万人) (H26:69.3万人)	80万人
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
誘客促進の取組					→		
・「幅多広域観光振興計画」に基づく広域観光協議会と連携した誘客促進の取組 ・インバウンド観光の推進							
推進体制の強化					→		
県や市町村が行う人材育成制度等を活用した観光関係人材のスキルアップ							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ					→	入込客数 (H22:86.9万人) (H26:69.3万人)	80万人 <u>※うち、ジョン万次郎資料館: 17,000人</u>
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
誘客促進の取組					→		
・「幅多広域観光振興計画」に基づく広域観光協議会と連携した誘客促進の取組 ・インバウンド観光の推進							
推進体制の強化					→		
県や市町村が行う人材育成制度等を活用した観光関係人材のスキルアップ							

修正項目(案)

【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
42 土佐清水ジオパーク推進事業 《土佐清水市》	足摺岬、竜串・見瀬し、唐人駅場など、日本でも貴重な地域の資源を活かして「日本ジオパーク」の認定に向けた取り組みを進めるとともに、地域資源の保全や環境教育等の普及により交流人口の拡大につなげる。	・土佐清水市 ・土佐清水ジオパーク推進協議会	アクションプランの取組開始(H26) ・市役所内にジオパーク推進係を設置(H26)、ジオパーク推進室を設置(H27) ・土佐清水ジオパーク推進準備会設立及び開催(H26) ・地質専門員の配置(H26) ・土佐清水ジオパーク推進協議会設立(H26) ◆庁内連携研修及び地域各地における講演会、勉強会、視察研修等を実施し、(H26～)認定に向けた取組内容等を学んだことで、参加者の意欲が向上した。 ◆日本ジオパークネットワーク関連の大会及び会合等へ参加し、(H26～)認定に向け関係者との人的繋がりができた。 ・市広報紙を活用した住民周知活動(H26～) ・土佐清水ジオパーク推進協議会の第1回総会を開催(H27) ・テーマ、キャッチコピー、ロゴマークの決定(H27) ・地域おこし協力隊の配置(H27) ◆推進室の設置や推進協議会の開催、専門員等の配置により、推進体制(組織)を構築することができた。 ・ジオガイドの育成(H28) ・認定見送りで指摘された課題への対応と再申請にむけた取り組み(H29)	・日本ジオパーク認定に向けた取組の強化 ・地域における推進体制の強化	◆日本ジオパーク認定に向けた取組の強化  ◆日本ジオパークの取組継続  ◆受入態勢の整備(ソフト)  ◆受入環境の整備(ハード)
修正前					



【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
42 土佐清水ジオパーク推進事業 《土佐清水市》	足摺岬、竜串・見瀬し、唐人駅場など、日本でも貴重な地域の資源を活かして「日本ジオパーク」の認定に向けた取り組みを進めるとともに、地域資源の保全や環境教育等の普及により交流人口の拡大につなげる。	・土佐清水市 ・土佐清水ジオパーク推進協議会	アクションプランの取組開始(H26) ・市役所内にジオパーク推進係を設置(H26)、ジオパーク推進室を設置(H27) ・土佐清水ジオパーク推進準備会設立及び開催(H26) ・地質専門員の配置(H26) ・土佐清水ジオパーク推進協議会設立(H26) ◆庁内連携研修及び地域各地における講演会、勉強会、視察研修等を実施し、(H26～)認定に向けた取組内容等を学んだことで、参加者の意欲が向上した。 ◆日本ジオパークネットワーク関連の大会及び会合等へ参加し、(H26～)認定に向け関係者との人的繋がりができた。 ・市広報紙を活用した住民周知活動(H26～) ・土佐清水ジオパーク推進協議会の第1回総会を開催(H27) ・テーマ、キャッチコピー、ロゴマークの決定(H27) ・地域おこし協力隊の配置(H27) ◆推進室の設置や推進協議会の開催、専門員等の配置により、推進体制(組織)を構築することができた。 ・ジオガイドの育成(H28～) ・認定見送りで指摘された課題への対応と再申請にむけた取り組み(H29) <u>・指摘された課題は一定クリアしたところで再申請をし、1次審査は通過したが、現地調査の結果認定見送りとなった。今回新たに指摘された課題への対応と再々申請に向けた取り組み(H30)</u>	・日本ジオパーク認定に向けた取組の強化 ・地域における推進体制の強化	◆日本ジオパーク認定に向けた取組の強化  ◆受入態勢の整備(ソフト)  ◆受入環境の整備(ハード)
修正後					

第3期計画					H32以降	指標及び目標		
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)		
<b>日本ジオパーク認定に向けた取組の強化</b> 構想・計画策定申請書作成 日本認定申請・現地審査 認定ジオパーク視察研修・大会・会議への参加、パンフレット・HP・ガイドマップ・ガイドブック等の情報発信ツールの作成など 推進協議会の運営					ジオパークガイド登録者数 (H26:0人)	30人		
<b>日本ジオパークの取組継続</b> 地域活性化のための取組、日本ジオパークネットワークとしての取組など 推進協議会の継続運営							ジオツアー年間参加者数 (H26:0人)	1,000人
<b>受入態勢の整備(ソフト)</b> 勉強会・研究会等の継続開催(講師(専門家等)招聘)など ジオパークガイド養成 ジオパークを活用したイベントの開催、ジオツーリズムの実施など								
<b>受入環境の整備(ハード)</b> 拠点施設・ジオサイト・案内看板などの基盤整備等								



第3期計画					H32以降	指標及び目標		
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)		
<b>日本ジオパーク認定に向けた取組の強化</b> 構想・計画策定申請書作成、日本認定申請・現地審査 認定ジオパーク視察研修・大会・会議への参加、パンフレット・HP・ガイドマップ・ガイドブック等の情報発信ツールの作成など 推進協議会の運営 地域活性化のための取組、日本ジオパークネットワークと連携した取組など					ジオパークガイド登録者数 (H26:0人)	30人		
<b>受入態勢の整備(ソフト)</b> 勉強会・研究会等の継続開催(講師(専門家等)招聘)など ジオパークガイド養成 ジオパークを活用したイベントの開催、ジオツーリズムの実施など							ジオツアー年間参加者数 (H26:0人)	1,000人
<b>受入環境の整備(ハード)</b> 拠点施設・ジオサイト・案内看板などの基盤整備等								

## 修正項目(案)

### 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
43 四万十市の地域資源を活かした通年・滞在型観光推進事業 《四万十市》  修正前	四万十市内での滞在期間を延ばし、宿泊を促す「通過型観光からの脱却」と閉散期(秋・冬)にも誘客できる通年型観光に取り組むことにより、宿泊者数の増加を図るとともに、幡多地域全体で連携して誘客促進に取り組み交流人口の拡大を図る。	・(一社)四万十市観光協会 ・四万十市	アクションプランの取組開始:H21 ・花まつりの通年化(H22~) ・二次交通の補強(H23~) ・食まつりとしてのイベント合同開催(H23~) ・自転車観光の推進(H24~) ・予土県境地域連携協議会でのサイクリングイベントの実施(H26~) ◆通過型観光からの脱却と閉散期(秋・冬)における集客増のため、秋に特化した宿泊を促すイベント開催にあたって、飲食店組合や旅館組合等との連携を強化したことにより、官民一体となった観光客受入体制の足場を築くことができた。 ◆「四万十川周遊川バス」の運行や「しまんと・あしずり号」の運行支援を行うことにより、四万十市、土佐清水市を中心とした周遊及び滞在時間の延長に繋がった。 ・土佐の観光創生塾への参加(H28)	・滞在時間の延長に繋がる観光商品の造成や磨き上げ ・広域的な周遊観光に向けた取組	◆地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ  ◆誘客促進の取組  ◆推進体制の強化



### 【幡多地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
43 四万十市の地域資源を活かした通年・滞在型観光推進事業 《四万十市》  修正後	四万十市内での滞在期間を延ばし、宿泊を促す「通過型観光からの脱却」と閉散期(秋・冬)にも誘客できる通年型観光に取り組むことにより、宿泊者数の増加を図るとともに、幡多地域全体で連携して誘客促進に取り組み交流人口の拡大を図る。	・(一社)四万十市観光協会 ・四万十市	アクションプランの取組開始:H21 ・花まつりの通年化(H22~) ・二次交通の補強(H23~) ・食まつりとしてのイベント合同開催(H23~) ・自転車観光の推進(H24~) ・予土県境地域連携協議会でのサイクリングイベントの実施(H26~) ◆通過型観光からの脱却と閉散期(秋・冬)における集客増のため、秋に特化した宿泊を促すイベント開催にあたって、飲食店組合や旅館組合等との連携を強化したことにより、官民一体となった観光客受入体制の足場を築くことができた。 ◆「四万十川周遊川バス」の運行や「しまんと・あしずり号」の運行支援を行うことにより、四万十市、土佐清水市を中心とした周遊及び滞在時間の延長に繋がった。 ・土佐の観光創生塾への参加(H28)	・滞在時間の延長に繋がる観光商品の造成や磨き上げ ・広域的な周遊観光に向けた取組	◆地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ  ◆誘客促進の取組  ◆推進体制の強化



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ					→	入込客数 (H21:95.5万人) (H24:117万人) (H26:118.2万人)	130万人
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
誘客促進の取組					→		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「幅多広域観光振興計画」に基づく広域観光組織と連携した誘客促進の取組</li> <li>・四万十の食文化磨き上げの取組</li> <li>・滞在型の観光商品づくりの取組</li> <li>・観光商品のセールの取組</li> <li>・おもてなし環境の整備の取組</li> </ul>							
推進体制の強化					→		
県や市町村が行う人材育成制度等を活用した観光関係人材のスキルアップ							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地域の特性、資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ					→	入込客数 (H21:95.5万人) (H24:117万人) (H26:118.2万人)	130万人 ※うち、四万十市 立郷土博物館: 7,600人
「食」や「歴史」「自然」を活用した体験プログラムの造成・磨き上げ							
誘客促進の取組					→		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「幅多広域観光振興計画」に基づく広域観光組織と連携した誘客促進の取組</li> <li>・四万十の食文化磨き上げの取組</li> <li>・滞在型の観光商品づくりの取組</li> <li>・観光商品のセールの取組</li> <li>・おもてなし環境の整備の取組</li> </ul>							
推進体制の強化					→		
県や市町村が行う人材育成制度等を活用した観光関係人材のスキルアップ							